

# お取引時の新規確認事項 追加届出書

ご記入日 西暦 20xx年 x月 x日

ご記入日をご記載ください。

本紙は、既にご契約をお持ちのお客さまが、従来と異なる  
決済口座をご利用いただく場合にご提出が必要となります。

- ...該当項目に必ずご記入ください。
- ...必要に応じてご記入ください。
- ...該当項目にチェック(✓)をいれてください。

下記1のお客さま情報登録に関わる電手決済サービス利用契約お申込時に、本人確認資料を提出いただいておりますが、新たに電手決済サービス利用契約を申込むに当たり、犯罪収益移転防止法等により、下記2以降の項目の記録及び保管が義務付けられています。ご申告いただけない場合、お取引をお断りすることがありますのでご理解とご協力のほどお願いいたします。

## 1. お客さま情報

お客さま名とお客さま番号(4桁または7桁の数値)をご記入下さい。

お客さま名	<b>株式会社ABC商事</b>	証券コード*1	<input type="text"/>
お客さま番号*2	<b>1234567</b>	*1 上場企業のお客さまは証券コードをご記入ください。	

\*2 お客さま番号が登録手続中のため未決定の場合は、現在お届けいただいている決済口座情報をご記入ください。

金融機関名	支店名	預金種類	普通・当座
口座番号	口座名義		

## 2. 新規確認事項 (以降は上場企業のお客さまは、ご記入不要です。)

取引の目的	取引の決済および割引(資金化)	事業の内容	<input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 運輸業 <input checked="" type="checkbox"/> 卸売業 <input type="checkbox"/> 小売業 <input type="checkbox"/> その他 具体的に記入下さい( )
-------	-----------------	-------	--

## 3. 実質的支配者の確認 (以降は上場企業、個人事業主のお客さまは、ご記入不要です。)

下記チャートにチェックし、実質的支配者となる個人<sup>(\*)3</sup>を特定してください。特定した実質的支配者を右のページにてご申告してください。

\*3 国・地方公共団体・上場企業とその子会社は個人とみなされます。該当する場合は、それらの方を実質的支配者としてご記入下さい。ただし、病気等により業務執行を行うことができない方、お客さまを実質的に支配する意思又は能力を有していないことが明らかな場合は、対象から除きます。

はじめに

**株式会社・有限会社、特定目的会社、投資法人**  
お客さまの議決権の50%超を、直接又は間接に保有している個人が1名いる。  
※裏面もご参照下さい。 **注意** 議決権のない株式は除外

**一般社団法人・財団法人、持分会社(合名・合資・合同会社)等**  
次のa又はbに該当する個人がいる。  
a 出資、融資、取引その他の関係を通じてお客さまの事業活動に支配的な影響力を有する個人がいる。  
b 事業収益の配当又は事業財産の分配を受け取る権利の25%超を有する個人がいる。

ご確認ください

はい    いいえ

はい    いいえ  
お客さまの議決権の25%超を、直接又は間接に保有している個人がいる。  
※裏面もご参照下さい。

はい    いいえ  
aに該当する個人、bに該当する個人それぞれいる場合は両方が該当となります。

はい    いいえ  
出資、融資、取引その他の関係を通じてお客さまの事業活動に支配的な影響力を有する個人がいる。

はい    いいえ  
はい (該当に全てチェック)  
 aに該当    bに該当

実質的支配者の申告

**① お客さまの議決権を25%超保有している**  
・50%超(1名のみ)  
・25%超(最大3名)  
議決権の割合もご申告ください。

**② 出資、融資、取引等を通じ支配的な影響力を有している**  
該当する個人の方全員をご記入ください。お客さまとの関係もご申告ください。

**③ お客さまの事業配当や分配受領権利を25%超保有している**  
 右記 実質的支配者Ⅰ  
 右記 実質的支配者Ⅱ  
 右記 実質的支配者Ⅲ

**④ お客さまの代表権を有する(全員を申告)**  
3名を超える場合には本書面をコピーの上、ご記入ください。

右のページもご記入ください。

実質的支配者にお客さま(自社)をご記入することはございません。

## 4. 実質的支配者の申告



\*4 ご記入いただく内容はお客さま自身の情報ではございません。お客さまを実質的に支配している個人<sup>(\*)3</sup>をご記入ください。実質的支配者が法人になるのは上場企業等、国等の場合です。

### ケース 1 個人のお客さまの場合

個人・法人等の別	<input checked="" type="checkbox"/> <b>個人</b> <small>外国政府等において重要な公的地位を有する方(過去において該当する場合も含む。)、またはそのご家族に該当しますか?</small>	<input type="checkbox"/> <b>上場企業等</b> 上場企業 上場企業の子会社	<input type="checkbox"/> <b>国等</b> 国 地方公共団体
氏名 <sup>(*)4</sup>	(フリガナ) <b>イトウ ジロウ</b> <b>伊藤 次郎</b>	(生年月日) 明・大 <b>昭</b> 平 20 年 x月 x日	
住所	(〒 <b>102 - 0000</b> ) <b>東京都足立区行ノ塚●丁目●番●号</b>		
(①の場合) お客さまの議決権割合	直接保有 <b>20%</b> + 間接保有 <b>10%</b> = 25%超	間接保有割合がある場合には、裏面関係図もご記入ください。	(②の場合) お客さまとの関係 <input type="checkbox"/> 大口債権者 <input type="checkbox"/> 創業者 <input type="checkbox"/> 会長 <input type="checkbox"/> その他( )

### ケース 2 上場企業・上場企業の子会社の場合

個人・法人等の別	<input type="checkbox"/> <b>個人</b> <small>外国政府等において重要な公的地位を有する方(過去において該当する場合も含む。)、またはそのご家族に該当しますか?</small>	<input checked="" type="checkbox"/> <b>上場企業等</b> 上場企業 上場企業の子会社	<input type="checkbox"/> <b>国等</b> 国 地方公共団体
氏名 <sup>(*)4</sup>	(フリガナ) <b>エックスワイゼットセイサクシヨカブシキカイシャ</b> <b>XYZ製作所株式会社</b>	(生年月日) 明・大・昭・平 年 月 日	
住所	(〒 <b>101 - 0000</b> ) <b>東京都品川区東品川●丁目●番●号</b>		
(①の場合) お客さまの議決権割合	直接保有 <b>35%</b> + 間接保有 <b>0%</b> = 25%超	間接保有割合がある場合には、裏面関係図もご記入ください。	(②の場合) お客さまとの関係 <input type="checkbox"/> 大口債権者 <input type="checkbox"/> 創業者 <input type="checkbox"/> 会長 <input type="checkbox"/> その他( )

### ケース 3 国・地方公共団体の場合

個人・法人等の別	<input type="checkbox"/> <b>個人</b> <small>外国政府等において重要な公的地位を有する方(過去において該当する場合も含む。)、またはそのご家族に該当しますか?</small>	<input type="checkbox"/> <b>上場企業等</b> 上場企業 上場企業の子会社	<input checked="" type="checkbox"/> <b>国等</b> 国 地方公共団体
氏名 <sup>(*)4</sup>	(フリガナ) <b>トクリツキョウセイホクジン</b> <b>〇〇シエンキョウ</b> <b>独立行政法人 〇〇支援機構</b>	(生年月日) 明・大・昭・平 年 月 日	
住所	(〒 <b>231 - 0005</b> ) <b>横浜市中区本町●丁目●番●号△△ビル</b>		
(①の場合) お客さまの議決権割合	直接保有 <b>28%</b> + 間接保有 <b>0%</b> = 25%超	間接保有割合がある場合には、裏面関係図もご記入ください。	(②の場合) お客さまとの関係 <input type="checkbox"/> 大口債権者 <input type="checkbox"/> 創業者 <input type="checkbox"/> 会長 <input type="checkbox"/> その他( )

直接保有のみの場合、裏面の記載は不要ですが、両面を印刷してご提出ください。

ご記入にあたって不明点がある場合には、下記にご連絡ください

三菱UFJ銀行 電手・でんさいコールセンター 0120-103-172 (受付時間: 銀行営業日 9:00~17:00)

※自動音声メッセージが流れますので、電手決済サービス「1」を押して下さい。

※ご照会内容によっては、翌営業日のご回答となる場合がございます。恐れ入りますが、予めご了承ください。



実質的支配者を特定にあたって確認いただくお客さまの議決権の保有割合は、直接保有と間接保有の合計です。

【間接保有とは】

- 「間接保有」とは、個人の方がお客さまの議決権を、別の法人(「支配法人」)を通じて保有することをさします。
- 「支配法人」の議決権を、個人の方が50%超を保有する場合、お客さまの議決権を間接的に保有していることになります。
- 右の「間接保有の概念図」の直接保有と間接保有の例示を参考にしてください。

【間接保有の関係図のご記入について】

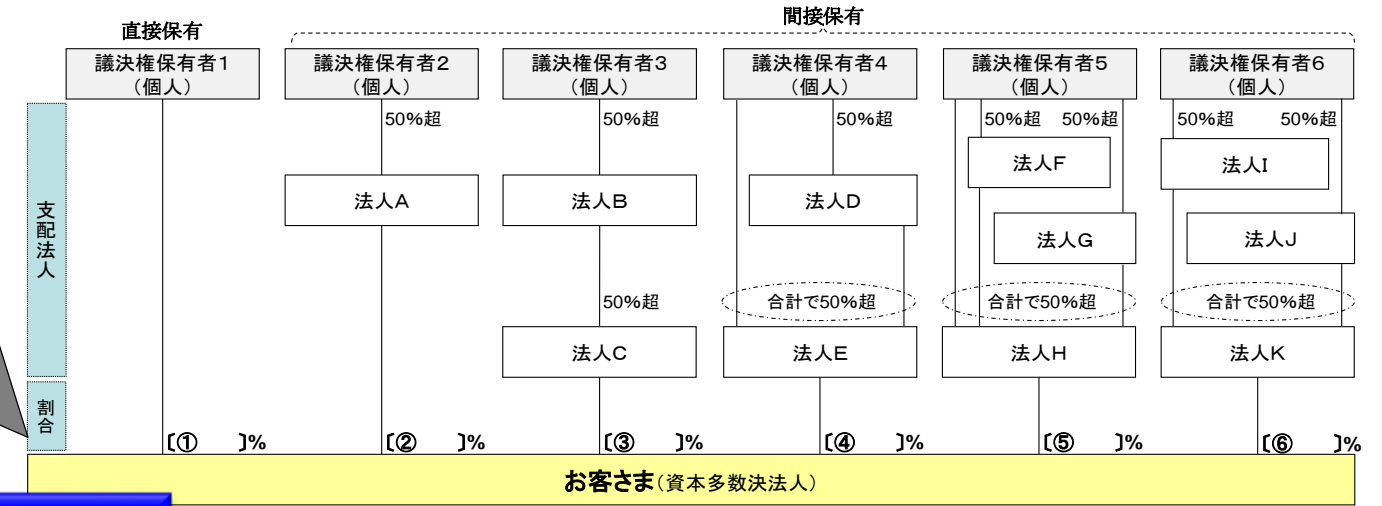
- 実質的支配者がお客さまの議決権を間接保有されている場合、右の「間接保有の関係図」に、それぞれ実質的支配者の氏名、支配法人名、議決権の保有割合をご記入ください。
- 実質的支配者を特定していく際に、以下に該当する方は個人とみなされます。
  - 上場企業
  - 上場企業の子会社
  - 国・地方公共団体
- 関係図に、適切な枠線がない場合は、適宜追加して記入ください。右の「間接保有の関係図」によらず、お客さまが作成した書式をご提出いただいても差し支えございません。

実質的支配者「伊藤次郎」さまの場合

(1)DE鉄鋼㈱(\*1)は貴社の議決権を10%(\*2)保有している  
(2)「伊藤次郎」さまはDE鉄鋼㈱の議決権を60%(\*3)保有している  
(3)「伊藤次郎」さまは貴社の議決権を20%(\*4)直接保有している  
⇒本ケースの場合、「伊藤次郎」さまは  
直接保有20%+間接保有10%=30%(>25%)となるため  
間接保有関係図を右記関係図 I のように記入します。

【お客さまの議決権割合】

- 議決権保有者1～6が同一個人の場合、当該個人の議決権保有割合は(①+②+③+④+⑤+⑥)です。
- 合計の保有割合が25%超となる個人の方全員を実質的支配者としてご記入下さい。
- ただし、50%超の議決権を保有している方がいる場合は、その個人の方1名をご記入ください。



ケース 1 個人のお客さまの場合

実質的支配者 I [氏名: **伊藤 次郎**]

直接保有	[60]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%
支配法人	DE鉄鋼㈱							
割合	[20]%	[10]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%

お客さま(資本多数決法人)

実質的支配者 II [氏名: ]

直接保有	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%
支配法人	直接保有の場合、裏面の記載は不要ですが、両面を印刷してご提出ください。							
割合	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%

お客さま(資本多数決法人)

実質的支配者 III [氏名: ]

直接保有	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%
支配法人								
割合	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%	[ ]%

お客さま(資本多数決法人)

三菱UFJファクター株式会社 使用欄 受付日: \_\_\_\_\_

取引種類  電手決済サービス取引

本人確認済のお客さま番号 \_\_\_\_\_

検印	本人確認済の確認	確認印

備考欄: \_\_\_\_\_